平成元年度厚生省心身障害研究
「高齢化社会を迎えるに当たっての母子保健事業策定に関する研究」

地域の乳幼児う歯対策における保健所の役割に関する事例的研究

橋本勢津*, 田沢光正**
宮澤正人***, 太田善三***

要約：乳幼児う歯対策を効率的にすすめるうえで、保健所の果たすべき役割について検討した。その結果、保健所は住民に対して直接サービスを実施するとともに、市町村に対し情報提供や研修を行っているが、今後はより一層高度な専門性が求められ、保健事業の質的な向上が課題であると思われた。

見出し語：保健所、市町村、う歯対策、乳幼児

はじめに

乳幼児のう歯対策を効率的にすすめるためには、他の保健事業と同様に、保健所と市町村との連携・機能分担を図ることが必要である。本研究は岩手県久慈保健所をモデルとして、乳幼児う歯対策における保健所の果たすべき役割を、県が実施している生涯歯科保健推進事業と連動させながら検討することを目的に行った。

方法

(1)久慈保健所及び管内市町村における歯科保健に関する動向について、各種記録の通覧と保健婦等関係者からの聞き取りによって把握した。

(2)管内市町村が実施している乳幼児う歯対策の実態を、現地調査と保健婦等関係者からの聞き取りにより把握した。

(3)保健所が久慈市と連携を図りモデル事業を実施した。

以上の3項目についての結果・経緯を総合的に検討し、保健所の果たすべき役割について考察した。

結果と考察

(1)最近の動向

おもな事項を以下にまとめた。

＊岩手県花巻保健所
＊＊岩手県久慈保健所
＊＊＊岩手県環境保健部保健予防課

ア．重点事業として歯科保健をとり上げる市町村が管内にでてきた。

イ．昭和62年度、久慈保健所が歯科相談事業を開始した。

ウ．昭和63年度、岩手県が生涯歯科保健推進事業と乳幼児う歯対策の強化を開始した。

エ．昭和63年度、岩手県が実施した調査に上乗せし、久慈保健所が管内の乳幼児歯科保健実態調査を実施した。

オ、管内保健婦研修会のテーマに歯科保健が取り上げられるようになった。

カ．昭和63年度地域保健医療協議会のテーマに歯科保健が取り上げられた。

キ．久慈保健所は市町村別のう歯有病状況とその対策の現状を概ね把握し、市町村等への情報提供をルーチンワーク化した。

ク．平成元年度、久慈保健所に歯科医師が配置された。

コ．平成元年度、保健所保健婦の研究事業に乳幼児う歯対策が取り上げられた。

サ．平成元年度、久慈地域保健医療計画が策定され、その中で歯科保健についても記された。

以上の主な動向より、久慈保健所は、歯科保健対策について、保健事業従事者に対する研修、調査等の専門性の高い機能により、市町村への指導性を発揮していることが示唆された。

(2)乳幼児う歯対策の実態

久慈保健所管内で実施されている乳幼児を対象とする歯科保健事業を表１にまとめた。

各市町村とも事業の量は他の領域に比較し多く、今後は保健指導の効果的な方法をはじめ、ソフトの開発が課題と思われた。また、目標や事業の評価ができる管内共通の指標を設定し、関係者が問題意識を共有していくことが必要と考えられた。

(3)保健所が久慈市と連携を図り実施したモデル事業

平成元年度から２年間の予定で久慈市の一部地区を対象に、市保健センター、保育所、学校と連携を図りながら、家庭訪問や歯科保健指導を主体としたモデル事業を実施している。今後、保健所が専門性を発揮・強化していくためには、その一環として、現場活動の強化・確保が必要と思われた。

(表１) 久慈圏域歯科健康診査等実施状況

	乳児	1歳	1歳6か月	2歳	2歳6か月	3歳	その他の幼児	保育園児	フッ素塗布
久慈市	△		○	○				○	
普代村	△	△	○	○	○			○	○
種市村	△		○	△				○	
野田村	△		○					○	
山形村	△	○	○	○	○			○	○
大野村	△		○	○				○	
保健所	△					○	○		○

＊ ○印　歯科医師による健診、保健婦等による保健指導を実施
　 △印　保健婦等による保健指導を実施

検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

要約:乳幼児う歯対策を効率的にすすめるうえで、保健所の果たすべき役割について検討した。その結果、保健所は住民に対して直接サービスを実施するとともに、市町村に対し情報提供や研修を行っているが、今後はより一層高度な専門性が求められ、保健事業の質的な向上が課題であると思われた。